

一般社団法人 沖縄県臨床検査技師会

令和 2 年度 第 2 回理事会 議事録

開催日時：令和 2 年 5 月 13 日（水）19：00～21：00 場所：沖臨技事務所

（参加者）手登根稔会長、運天芳浩副会長、山城篤副会長、川田勤副会長、瀬戸司事務局長、
安里光宏理事、宮城和文理事、山内恵理事、小泉美也子理事、赤嶺尚子理事、仲間美香理事、
伊波敬理事、渡口義克理事、宮里泰山理事、

（Web 参加）與那嶺淳理事、登川雅子理事、池間龍也離島担当理事

（欠席者）郡島萌理事、田盛仁理事、斎藤辰好理事、名嘉正光監事、多和田真順監事

<議題>

役員推薦委員会 次期役員案答申について

令和 2・3 年理事、令和 2～5 年監事の候補者について役員推薦委員会 瑞慶山良盛委員長から説明を受け、慎重に検討した結果、候補者全員を全会一致で承認した。本案を総会議案として令和 2 年度定期総会にて審議することとした。

1. 沖臨技より

1) 今後の各種研修会等の開催について (p1)

各種研修会：7 月以降の開催について協議したが、現時点では判断できないため非常事態宣言解除後、県の動向や関係団体の方針を参考に今月下旬の学術会議で決定することとする。

沖縄県医学検査学会：開催日程を 9 月もしくは 10 月で調整し、調整がつかない場合は中止とする。

沖臨技会誌：学会の開催、中止の如何にかかわらず演題申込者の抄録は掲載し発刊する。

新人宿泊研修：情勢を見極めながら可能な限り実施する方向で検討する。

2) PCR 検査要員派遣について (p2-3)

45 名の申込があり会員の熱意に感謝したい。派遣先 AVSS 社と報酬、補償について調整が整い次第 PCR 経験者を中心にシフトに会う人材を各施設から 1～2 名を選抜する。第 2 波の感染拡大に備え検査数増加に対応できる AVSS 社の体制構築を援助する。

検体採取について各地区医師会などから派遣の打診があったが、感染拡大が収まりつつあるせいかな正式な要請は無い。

3) 令和 2 年度第一回定期総会について (p4-5)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため従来の参加形式は取りやめ書面決議方式をとる。

前もって総会議案書を会員施設に送付し、議決権行使書にて各会員の議案賛否を問い、回収、集計で総会議案の採決を行う。6 月 2（火）日必着、6 月 3 日（水）集計、結果報告はホームページ掲載とする。総会議案の確認を行った。

3. 九州支部より

1) 2020 年度日臨技九州支部医学検査学会（第 55 回）一般演題募集 (p6-7)

11 月 7 日・8 日、宮崎県にて開催予定だが新型コロナウイルス感染拡大の影響による開催運営についての情報は入っていない。沖臨技は次期開催県として 15 名程度の実行委員を視察とプロモーションを目的とし参加予定。OCVV 制作の沖縄県 PV を利用した PR ビデオを次期開催県ブースで放映する。

・受付開始及び締切り日

演題：2020年3月2日（月）～5月29日（金）

抄録：2020年4月1日（水）～6月30日（火）

4. 日臨技より

1) 日臨技研修会等の開催延期の案内

- ・令和2年6月末日までは日臨技主催各種研修会は、開催日未定での延期と成ります。
- ・7月以降の研修会開催につきましては、今後状況を踏まえ検討します。
- ・沖縄県技師会では、今後オンラインシステム（ZOOM）を活用し研修会を行う予定です。

5. 沖縄県臨床検査技師連盟 より

- ・日技連盟より沖臨技30名の加盟との報告あり、目標として口座振替の会員数を増やす
- ・自由民主党政務調査会への下記3項目の申し入れを行う
 1. 医療機関等における簡用検査の整備につて
 2. 医療機関における感染防護具や除菌消毒用品の必要量の確保につて
 3. 感染症指摘医療機関における微生物検査室の設備強化につて

6. 会計報告

- ・3月末日で令和元年度の会計を閉じ決算させていただきます。

7. その他

・琉球大学医学部保健学科の学科長が4月1日より福島先生から小林潤先生に変更になりました。

次回、第2回理事会：令和2年5月13日（水）19：00～ 沖臨技事務所にて

令和2年 4月11日
文責 齋藤辰好

手登根稔	山城 篤	運天芳浩	川田 勤	瀬戸 司	安里光弘	宮城和文	與那嶺淳	山内恵	池間龍也	伊波 敬
										欠
登川雅子	齋藤辰好	小泉美也子	郡島 萌	宮里泰山	仲間美香	渡口義克	赤嶺尚子	田盛 仁	多和田真順	名嘉正光
					欠		欠		欠	欠